



グループ社会貢献活動 「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」

サッカー少年少女に“初の公式戦”を ベイコムジュニアサッカー伊丹大会

ボールを追って競り合う子どもたち、飛び交う応援の声——。当社グループのケーブルテレビ会社「ベイ・コミュニケーションズ(ベイコム)」が主催した「第8回ベイコムジュニアサッカー伊丹大会」の一コマです。小学3年生以下で構成された兵庫県伊丹市内の17チームが、初めての公式試合を楽しみました。



サッカー少年少女に夢を提供しようと、同市の伊丹スポーツセンターで行われました。同県西宮市・尼崎市でも同様の大会を開催しています。

当日はあいにくの曇りながら、子どもたちは元気いっぱい。スタンドには100人近い保護者が陣取り、熱い声援を送ります。大会関係者によると、伊丹市は少年サッカーが盛んな街で、Jリーグ・FC東京の米本拓司選手も地元出身とか。

決勝には稲野JFC(エレファント)と緑丘FCの2チームが勝ち残り、小雨の中、最後の試合に挑みます。序盤、フリー

キックで先制した稲野が、巧みなパス回しから計3点を追加。緑丘の反撃も及ばず、4-0で稲野が優勝カップを勝ち取りました。

「みんなで優勝目指して頑張ってきたのでうれしい。周りを見てくれるから、すぐパスが出しやすかったです」(稲野キャプテン)、「全員で守って攻めました。今日の出来は90点」(緑丘キャプテン)と、子どもたちは勝敗を超えて嬉しそう。試合の様子は後日ベイコムで放送され、学校や家庭での話題となりました。

HANKYU HANSHIN Letter



トップメッセージ 大規模開発 プロジェクトが 相次いで完成、 次の成長戦略へ

特集 グランフロント大阪 まちびらき

株主通信
Vol. 25
2013年6月発行

発行：阪急阪神ホールディングス株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号
TEL:06-6373-5100 FAX:06-6373-5670

株主様のご意見・ご感想をお待ちしております。
<http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/voice/>



この印刷物は、大豆油インキを包含した植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証紙を使用しています。

大規模開発プロジェクトが 相次いで完成、 次の成長戦略へ

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

当社グループの2012年度連結業績は、不動産、旅行、ホテル等の事業を中心に堅調に推移した結果、営業収益、営業利益とも前年度を上回り、経常利益、当期純利益は過去最高益となりました。

7年半に及んだ梅田阪急ビルの建替プロジェクトが完成し、関西でもNo.1のビルとなったほか、「グランフロント大阪」も4月にまちびらきを迎え、梅田の街は大きく変貌を遂げています。

また、懸案だった財務体質の改善も進み、いよいよ次の成長戦略を描く時期が近づいてきました。新たなステージで一層の飛躍ができるよう、社員一丸となって取り組んでまいりますので、皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

阪急阪神ホールディングス株式会社
代表取締役社長

角 和 夫

厳しい環境下でも、 全セグメントが結果を出す

Q 当期の業績はいかがでしたか？

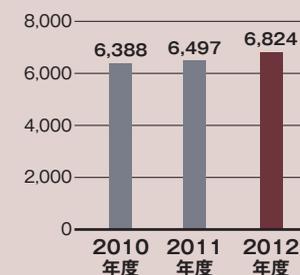


2012年度は景気の先行きに不透明感が残る状況ではありましたが、不動産事業ではマンション分譲戸数が前期を上回り1,500戸を超えたほか、梅田阪急ビルのオフィス棟は、内定を含めた入居率が9割を目前とし、その賃貸収入が収益に貢献し始めています。鉄道事業は、阪急百貨店うめだ本店グランドオープンの影響や、沿線人口の増加を受けて阪急線、阪神線ともに堅調でした。

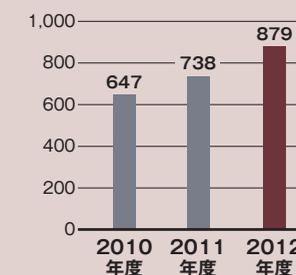
旅行事業でも海外旅行がヨーロッパ方面を中心に好調で、国内旅行も東日本大震災の影響から回復、東京スカイツリーの開業効果などで関東方面への集客が増加しました。

ホテル事業は東日本大震災の影響を受け需要が低迷していた前年度から順調に回復してきており、厳しい経営環境の中でも、全セグメントがまずまずの結果を出せたのではないかと考えています。

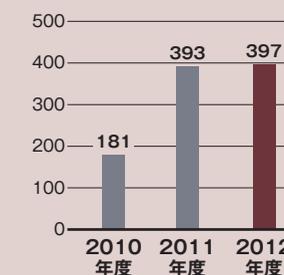
営業収益
(単位:億円)



営業利益
(単位:億円)



当期純利益
(単位:億円)



50年、100年経っても 価値のあるビル、 都市交通事業にも好影響



昨年秋に完成した梅田阪急ビル

Q 当期の取り組みの中で、
印象に残っているものは何でしょうか？

梅田阪急ビルの建替プロジェクトが無事完成したことです。新しい梅田阪急ビルは、東京でも例のない約10万㎡のオフィスと約8万㎡の百貨店が共存する複合ビルになりました。検討期間を含めると10年近い大プロジェクトでしたが、昨年秋、ようやく完成させることができました。

このビルの歴史は、創業者・小林一三が「良い沿線をつくる」という事業戦略のもと1929年に建てた、日本初のターミナルデパートに遡ります。小林一三の戦略の根幹は、今なお当社グループに受け継がれていますが、時代の要請に合わせたリプレイスは必要です。その対象となっていたのが、西宮スタジアム、宝塚ファミリーランド、梅田阪急ビルの3施設で、今回の建替をもって概ねリプレイスが完了しました。バブル期の損失処理などを行いつつこれらのプロジェクトを進めてきましたので、非常に感慨深い思いがあります。

装いを新たにした阪急百貨店うめだ本店には、毎日多くの方々にお越しいただいており、鉄道の乗降人員増加にも寄与しています。また、梅田の街の活性化にもつながっているとと思っています。

今までの梅田に なかったものをお届けする 施設に



まちびらき当日、にぎわうグランフロント大阪「ショップ&レストラン」



グランフロント大阪まちびらきセレモニー

Q 梅田といえば、4月には「グランフロント大阪」も
まちびらきを迎えました。

グランフロント大阪は当社グループを含む12社で開発を進めてきましたが、その一員として、主に商業施設「ショップ&レストラン」の開発を担いました。「おさんぽ」をコンセプトとし、ゆったりとした空間と緑の中でおさんぽを楽しみながら、ショッピングやお食事ができる施設となっています。

このコンセプトは、大阪駅を中心とした「大梅田」というエリア、サイズで梅田の街を捉え、足りないものは何かを考えたところから生まれました。緑や水辺に加え、ただモノを売るだけではない、新たな発見がある店舗を集めており、それが全体の魅力につながっています。

新たな商業施設が加わることで梅田がオーバーストアとの見方もありますが、梅田全体をより魅力ある商業空間に仕立てることで、日本全国や海外にも商圈が拡大し、これまで以上に多くのお客様にお越しいただけるようになります。

長期的にみれば、当社グループの沿線人口は減少に転じ、マーケットも縮小していきます。その中で当社グループが持続的成長を実現するためには、梅田の街を、関西や国内だけでなく、アジアなど広域からヒト・モノ・カネが集まり、交流する魅力的な街に変えていくことが必要です。3月に発表した「梅田1丁目1番地計画（大阪神ビルディング及び新阪急ビル建替計画）」も含め、行政や他の事業者とも連携しながら、ソフト・ハードの両面で魅力的な街づくりに取り組んでいきます。

2015年度の 目標達成に向け 着実に進展

中期経営計画

【実績および計画値】

(億円)

	2012年度実績	2015年度計画
連結営業収益	6,824	7,000
連結営業利益	879	850
連結経常利益	749	750
連結当期純利益	397	450
連結EBITDA	1,451	1,430
統合効果*	97	—
連結有利子負債/EBITDA倍率	7.8倍	6.8倍
連結有利子負債	11,266	9,800
連結D/ELシオ	2.0倍	1.5倍
連結ROE	7.4%	7.2%

* EBITDAベースで算出
なお、統合後一定期間を経過したことから、2012年度までの
集計としています。

持続的成長に向け、 首都圏やアジアへ

Q 中期経営計画の進捗はいかがですか？

景気低迷に伴う事業環境悪化のため期限を延長した「連結有利子負債/EBITDA倍率を7倍程度に」という目標は、2015年度の達成に向け着実に進んでおり、当期には既に7倍台に入りました。

元々この計画では、前半3カ年（2007～2009年度）で将来の成長に向けた大規模プロジェクトへの投資を実施。後半3カ年（2010～2012年度）で、その効果発現により連結有利子負債を削減し、財務体質の改善に注力していくという方針でした。

しかし実際には、2008年度のリーマンショックに端を発した景気低迷に伴う事業環境悪化のため当初計画より遅れる見通しであるものの、この目指すべき方向性は堅持すべきであると考え、目標達成を2015年度まで延長したものです。

幸い、当期の業績は計画値を上回り、目標達成に向け大きく前進することができました。この目標は、可能な限り早期に達成したいと考えています。

Q 2013年度を「次のステージの成長戦略を描く年」とされているそうですね。

このように2015年度までに「連結有利子負債/EBITDA倍率を7倍程度に」という目標の達成に向けて着実に進んでいることから、2016年度以降のグ



成長の取り込みが課題となる首都圏



ループの方向性を決める時期に来ています。まずは各コアで独自の成長戦略を立案し、それを踏まえてグループ横断の戦略を策定する方針です。

当社グループは鉄道事業を中心とするグループですので、「良い沿線をつくる、良い街をつくる」ことが最大の経営戦略です。しかし今後の人口動態を考えると、持続的成長のためには、やはり首都圏、そしてアジア・海外の成長をいかに取り込んでいくかが課題となります。

首都圏での事業規模は大きくはありませんが、宝塚歌劇団の人気はかなり定着し、マンションでも「ジオ」ブランドの認知度も上がってきています。「良い沿線をつくる」中で培ってきたノウハウを活用し、事業を展開していこうと考えています。

海外展開としては、既に実績のある国際輸送事業をベースに、良い投資先があれば検討したいと思います。例えば、韓国や台湾のように野球人気が高い国における「阪神」の知名度や、これまでに積み上げてきたマーチャンダイジングの力、流通事業の経営・管理の力、会社の信用力や資金力といった、グループの総合力を活かして、物流などの分野でプレゼンスを上げていく考えです。

私が社長になって10年。バブルの処理を着実に進めながら、小林一三が作ったものを時代に合わせリプレイスしてきました。沿線の皆様と共に成長していくという小林一三以来の考え方は今後も変わりませんが、当社グループが実際に提供していくものは、その時代に合わせたものとなるのではないのでしょうか。新たな提案で沿線と共に発展しつつ、成長分野にも投資していければと思います。



グランフロント大阪、まちびらき



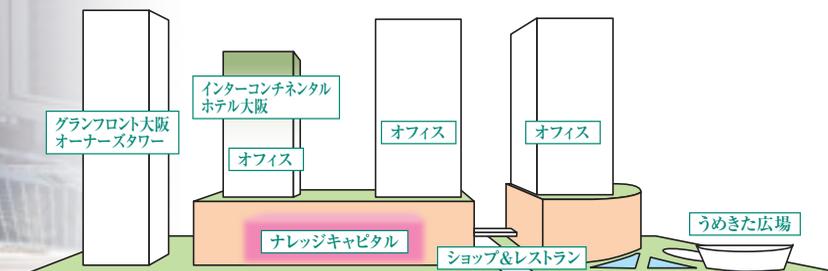
大阪の玄関口に 広がる新しい“まち”

2013年4月
まちびらき

大阪の都心に残された“最後の一等地”、うめきた(大阪駅北地区)。大規模な開発が進むこの地に、新たな“まち”が誕生しました。ショッピング施設や分譲マンション、オフィスなどを兼ね備えた複合施設「グランフロント大阪」です。

グランフロント大阪は、旧梅田貨物駅を中心とする約24ヘクタールのうめきたのうち、先行開発区域約7ヘクタールに開発されました。

サロンやショールーム、展示施設、コンベンションセンターなどを備えた中核施設「ナレッジキャピタル」、商業施設「グランフロント大阪 ショップ&レストラン」、「パナソニックセンター大阪」、ホテル・サービスレジデンス「インターコンチネンタルホテル大阪」、分譲マンション「グランフロント大阪 オーナーズタワー」(2013年8月より順次入居予定)が主な施設。中でも当社グループは、「ショップ&レストラン」の開発・運営に深く携わっています。





グランフロント大阪の主要施設



ショッピング&レストラン

約4万4,000㎡の広大なスペースに、ファッションや雑貨、ライフスタイル、ビューティ、カフェ、レストランなど266の店舗を揃えた、都市部のターミナル立地として国内最大級の商業施設。四季を感じながらゆっくりとお楽しみいただけるよう、水景と緑に囲まれた屋外回廊や広大な庭園も設けました。



ナレッジキャピタル

グランフロントの中核施設。訪れた誰もが先端技術に触れられる交流施設「The Lab.」をはじめ、多目的劇場、会員制交流サロン、コンベンションセンターなどを揃えた、知的エンターテインメント大空間です。



インターコンチネンタルホテル大阪

大阪ならではのかけがえのない体験を提供する、新しいスタイルのラグジュアリーホテルです。272の客室、5つのレストラン&バー、宴会場、プールなど、充実の施設を完備。



グランフロント大阪オーナーズタワー

高級ホテルの設計思想を反映した、ラグジュアリーかつハイエンドな分譲マンション。都心でありながら環境と共生し心地よさにあふれる、上質な暮らしのステージです。



オフィス

3つのビルに、計約15万㎡のオフィスをご用意。格調高いスカイロビー、最新の自然換気システムや、安心の耐震性能などを兼ね備えています。

コンセプトは“おさんぽ” いつも新しさがある街

「ショッピング&レストラン」のコンセプトは“おさんぽ”。ゆったりと歩けばいつも新しい発見やふれあいがある。自分らしいチョイスでお買い物を楽しめる。そんな“街”を目指して、多種多様な専門店を用意しました。

“旗艦店”や“こだわり”個性あるショップが集結【ファッション】

119店舗のファッション関連ショップのうち、関西初、大阪初、梅田初、新業態などの希少性の高いショップが77店舗と充実。また、多くの店舗が“旗艦店”として、周辺施設よりも大きな店舗で、より充実した品揃えを実現しています。



ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ



ロンハーマン(大阪初)

住む、知る、楽しむ…暮らしを楽しくするショップが出店【ライフスタイル】

人気ファストファッションブランド「ZARA」のインテリアショップ「ZARA HOME」をはじめ、インテリア、楽器、音楽、書籍など35店舗が勢ぞろい。ビューティ&コスメや多彩なサービスショップも計35店舗出店しました。



ZARA HOME(日本初)



アクタス/スーホルムカフェ+ダイニング(大阪初)

選りすぐりのレストランから深夜営業のバーまで【レストラン&食品】

テイクアウト&イートインゾーン「うめきたセラー」では、日本初上陸のベーカリー&カフェ「THE CITY BAKERY」などが出店。テラス席での飲食が可能です。レストランゾーン「うめきたダイニング」には、お好み焼きから本格フレンチまでを揃えました。「UMEKITA FLOOR」は、深夜4時まで遊べる“大人のたまり場”として新しい梅田スポットになっています。



うめきたセラー



うめきたダイニング



UMEKITA FLOOR



タカラジェンヌ、海外に舞う

宝塚歌劇団が初の台湾公演を実施

来年、100周年を迎える宝塚歌劇。宝塚歌劇団では、このほど初の台湾公演を行いました。8年ぶり25回目となる海外公演の、計12回のチケットは完売。舞台では「星組」のトップコンビを中心に、“和”テイストのショーや華やかなレビュー、台湾で人気の怪盗小説をベースとしたミュージカルを熱演し、計約1万8,000人の観客を魅了しました。



**宝塚ジャポニズム
～序破急～**

公演は日台両政府の要請により、4月6日から14日までの9日間、国家間親善や文化交流という意義に加え、東日本大震災への台湾の支援に対するお礼の意味も込め台北市の台北国家戯劇院で行いました。



**怪盗楚留香（そりゆうこう）外伝
一花盗人**

演目は、能楽を取り入れた舞踊ファンタジー「宝塚ジャポニズム～序破急～」、台湾のルパンと呼ばれる人気キャラクター・楚留香を主役に据えたミュージカル「怪盗楚留香外伝一花盗人」、星座の神話をかたどったゴージャスなレビュー「Étoile de TAKARAZUKA」の3本。



**Étoile de TAKARAZUKA
(エトワール ド タカラヅカ)**

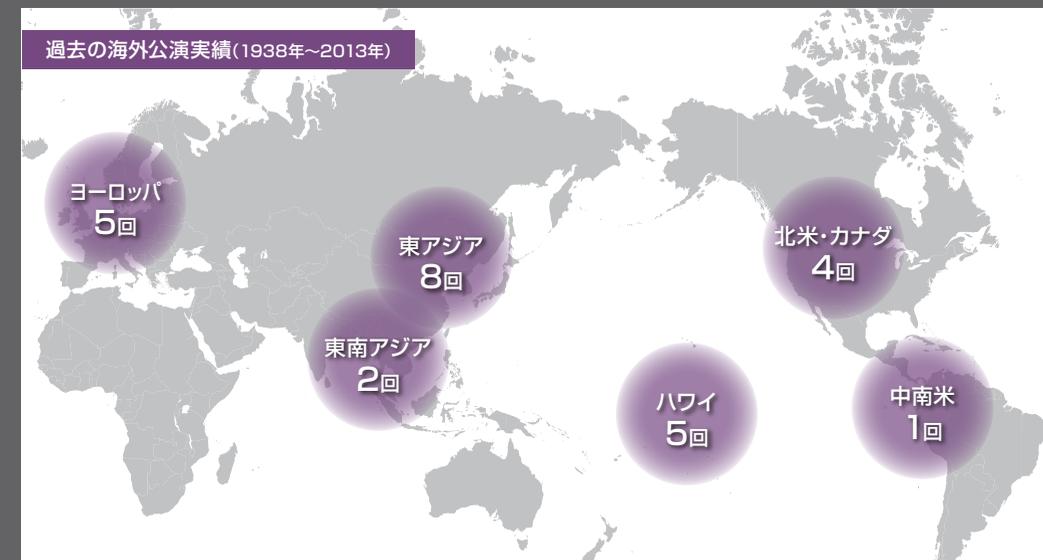
文化・言語の壁を超えて宝塚歌劇の魅力伝えようと、宝塚歌劇の神髄とも言える洋物レビューに加え、台湾で知名度の高い小説をミュージカルとして採用した他、上演の際は字幕を用意するなどさまざまな工夫を凝らしました。

舞台上立ったのは、星組のトップスター・柚希礼音（ゆずき れおん）、トップ娘役・夢咲ねね（ゆめさき ねね）ら星組を中心とした40人の出演者。素晴らしい演技に対し、熱気に包まれた客席からはひととき大きな歓声やスタンディングオベーションが贈られました。

宝塚歌劇団と海外公演

今回の台湾公演は、従来の海外公演のように政府の招聘による親善公演に留まらず、宝塚歌劇のアジアへの新たな展開の布石として位置付け、会場確保やチケット販売、テレビCMといった販促活動などに自ら携わり、新たなる地において、公演に必要となるノウハウを蓄積しました。

この台湾公演の成功は、宝塚歌劇とアジアをはじめとする海外諸国との距離をより近づけ、日本国内への宝塚歌劇観劇のきっかけの一助になったことと思います。



■ 阪神三宮駅がリニューアル

阪神電気鉄道と神戸高速鉄道が進めていた阪神三宮駅(神戸市中央区)の大規模リニューアルが完了しました。西改札口付近に、駅ナカ商業施設「スクラ三宮」を設けたほか、ポータライナーやJRへの乗り換えもいっそう便利になっています。

災害時に避難しやすく、普段も混雑しにくくなるよう、神戸新聞会館(ミント神戸)側に新たに東改札口を設け、ホームも拡幅。転落防止対策などとして、列車の接近・発車をお知らせするLED発光式の列車案内表示器もホーム床面に設置しました。

エレベーターも3基を新設することで、誰もがより使いやすい

駅に。拡幅は西改札口付近でも行われ、乗り継ぎなどが以前よりも便利になっています。

注目の「スクラ三宮」には、神戸・南京町に本店を構える豚まんの老舗「三宮一貫樓」が初の私鉄駅ナカ店を出店。神戸の著名カフェが手掛けるデリカテッセン「マザームーンデリ」もオープンするなど、計7店舗(ATMコーナー含む)が個性豊かな装いで乗降する方々を楽しませています。

今回の工事は、2007年から約5年半にわたり行われていたもの。総事業費約130億円のうち、都市鉄道利便増進事業費補助として、国から3分の1、兵庫県及び神戸市からそれぞれ6分の1、補助を受けています。



阪神三宮駅 西改札口



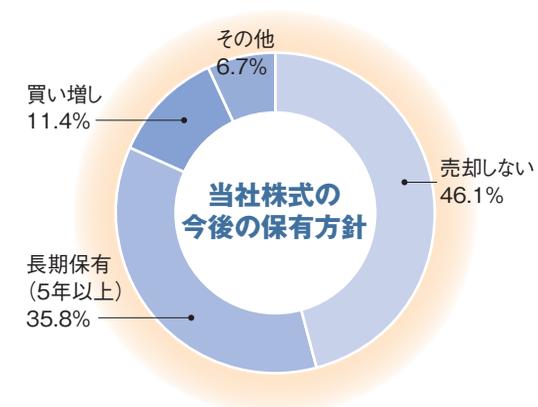
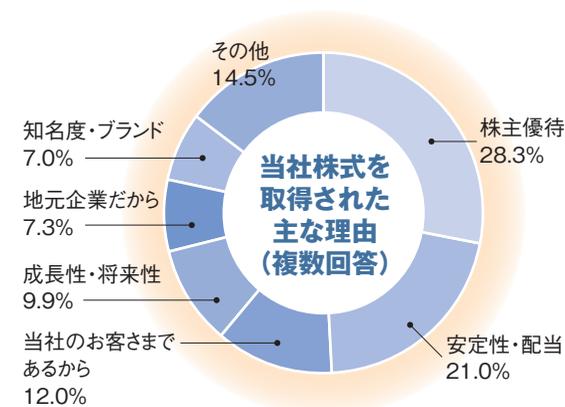
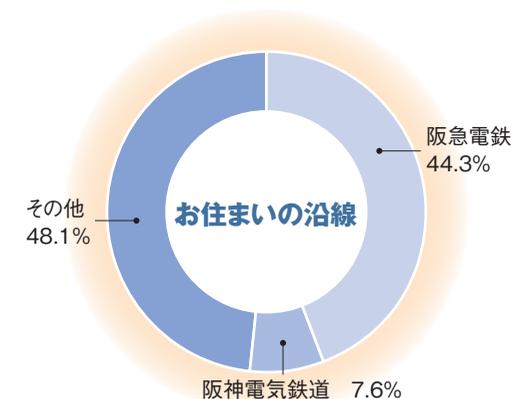
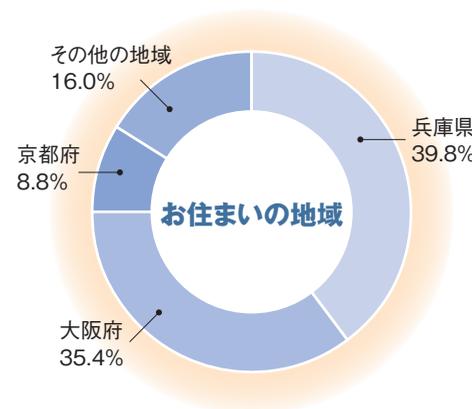
(上・下)スクラ三宮の様子



SCRA
SANNOMIYA
スクラ三宮

8割超が「売却しない」「長期保有」のご方針

当社は昨年12月、全株主様(12万9,089名 2012年9月30日現在)を対象に株主アンケート調査を実施、全体の約7.5%に当たる9,636名の方からご返送をいただきました。以下、その主な内容をご紹介します。



株主様の声

- ◎株主還元が大きな楽しみ。株式は長期保有したい。(京都府・女性 70代)
 - ◎更に業績を上げ、株価上昇等株主還元に努めてほしい。(大阪府・男性 40代)
 - ◎宝塚100周年に期待しています。祖母、母、私、孫と共に楽しんできました。(大阪府・女性 70代)
 - ◎「特集 進化し続ける街 梅田」長年関わった街に興味をもって読み進めました。(兵庫県・男性 70代)
 - ◎事故のないように安心、安全な電鉄会社でありますようお願いいたします。(大阪府・男性 70代)
- など、株主通信のリニューアルに対するものをはじめ、多数のご意見をいただきました。今後もより良い誌面づくりに努めてまいります。ご協力ありがとうございました。

歴史探訪

～阪急阪神沿線を訪ねて～

上質なライフスタイルが実現 抜群の利便性

阪急電鉄、阪神電気鉄道、JRの3つの鉄道網が通る夙川は、交通至便の地である。また、幹線道路沿いに、高級スーパーやカフェ、スイーツショップといった人気ショップが点在しており、利便性が高いだけでなく、上質なライフス

タイルを送ることができる街として人気が高い。

阪急甲陽線の始発駅となる阪急 夙川駅の北側は、美しい佇まいの住宅地と街の景観を意識して建てられたマンション等が品良く並び、街の雰囲気と調和している。

関西最大規模の遊園地から 郊外住宅地へ

1907年(明治40年)、夙川発展の起点となった「香櫨園遊園地」が開園した。開園に伴い、阪神電気鉄道は「香櫨園駅」を新設。「香櫨園」という地

名は、大阪の豪商、香野蔵治氏と榎山喜一氏の二人の名に由来すると言われている。「香櫨園遊園地」は、ジェットコースターの元祖とも言える、滑り台状のウォーターシュートや奏楽堂、グラウンド、ホテル、その他、阪神電気鉄道が直営する動物園、博物館などを備えており関西最大規模の遊園地であった。しかし、後に遊園地は衰退し、その跡地は高級住宅地として開発されることとなった。

一方、阪神急行電鉄(現・阪急電鉄)も、住宅地の開発が進むことに伴い、1920年(大正9年)の神戸本線開通と同時に「夙川駅」を設置した。

桜、美術館、教会・・・ 自然と文化が調和する街

六甲山系を水源とする夙川を中心に公園として整備され、桜の名所として知られる「夙川公園」は、「日本さくら名所100選」、「日本の歴史公園100選」、「美しい日本の歴史的風土準100選」に選ばれる。閑静な夙川の街並みは、教育施設や荘厳なネオゴシック様式のカトリック夙川教会などが点在。その背景には緑豊かな甲山森林公園や北山緑化植物園が広がる。また、谷崎潤一郎や遠藤周作、佐藤愛子など著名な作家や文化人が居を構えて

いたことでも知られる。ハイカラでモダンな文化の香り漂う街である夙川は、これからは更なる発展を遂げるだろう。



野坂昭和氏の小説 「火垂るの墓」の舞台

戦争によって両親を失った幼い兄妹がたどる過酷な運命を描く、野坂昭和氏の小説「火垂るの墓」。この舞台になったのが、満池谷にある「ニテコ池」である。室町時代に造られた満池谷の小さな貯水池であるニテコ池周辺には、豪華な邸宅が並び、南郷山の新緑、甲山などの見事な景観を誇っている。



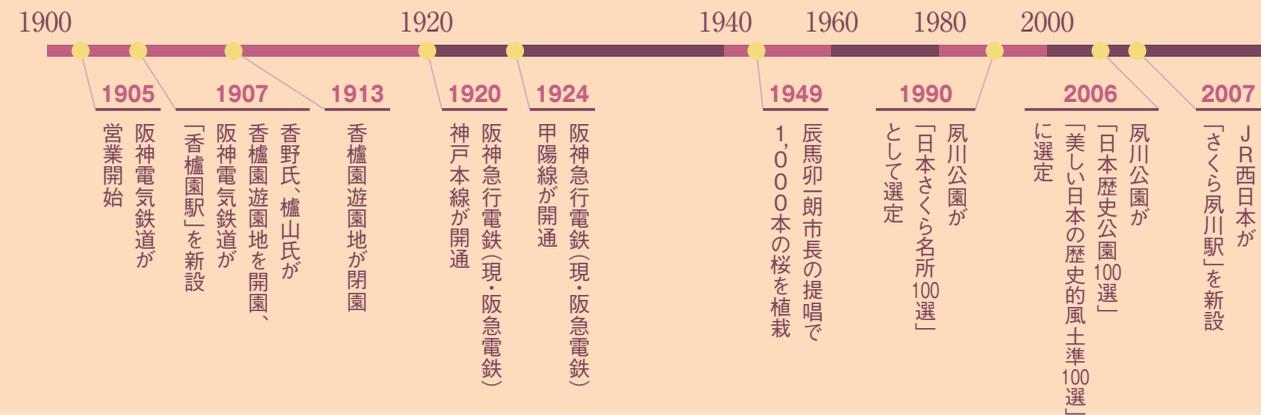
大阪と神戸のほぼ中間、利便性の高い立地に位置しながらも、
周辺の環境は六甲山や夙川公園を中心とした豊かな自然に恵まれています。

夙 - shuku gawa - 川

今回は、長年愛され続ける、
「夙川」の街を探索します。

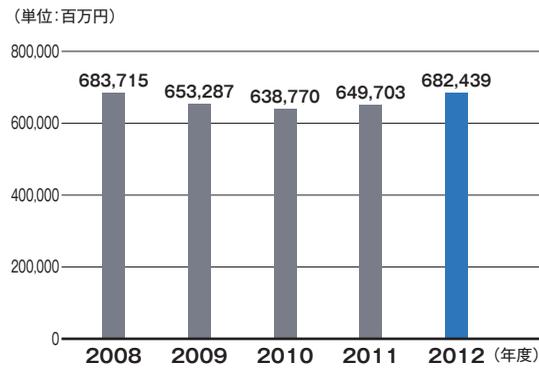


〈夙川の変遷〉



【制作協力】(株)阪急アドエージェンシー、(株)ノース・ヒル

営業収益

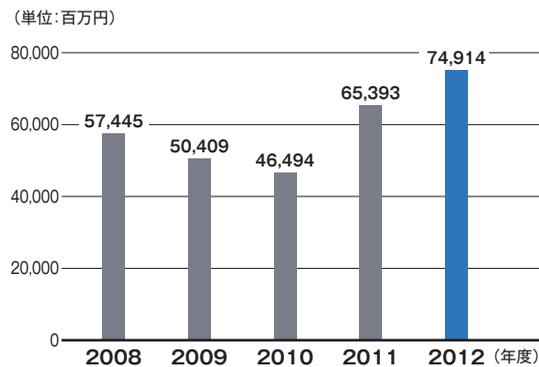


6,824億39百万円
(前期比5.0%増)



不動産事業でマンション分譲戸数が前期を上回ったほか、前期に旅行事業及びホテル事業などが東日本大震災の影響を受けていたことからの回復もあり、営業収益は6,824億39百万円と、前期に比べ327億35百万円(5.0%)増加しました。

経常利益



749億14百万円
(前期比14.6%増)



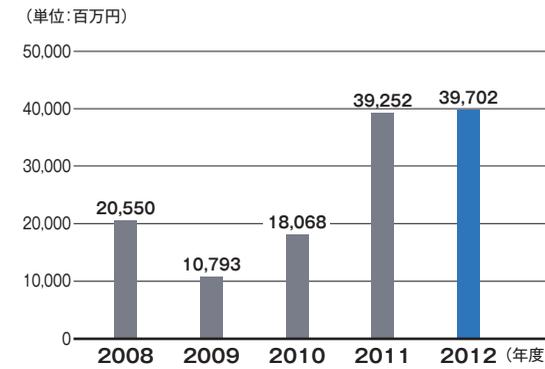
前期、持分法適用関連会社に対する持分比率の増加に伴い持分法による投資利益が増加していたことなどから、営業外収益は減少しました。しかし売上増による営業増益を受け、経常利益は749億14百万円と、前期に比べ95億20百万円(14.6%)増加しました。

キャッシュ・フロー指標

(単位:百万円)

科目	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,597	146,955	103,252	124,525	127,655
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,047	△132,737	△62,516	△44,295	△58,923
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,014	△24,200	△39,544	△78,978	△69,195
現金及び現金同等物の期末残高	30,690	21,440	22,592	23,572	25,581

当期純利益

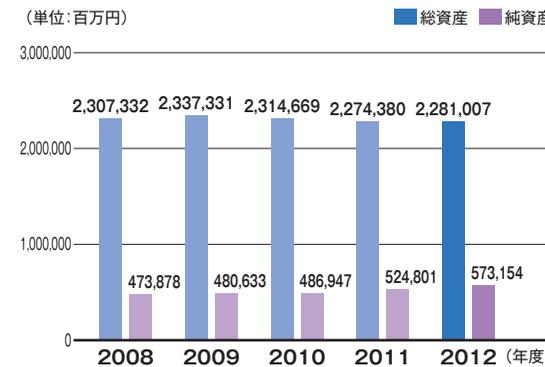


397億2百万円
(前期比1.1%増)



法人税等調整額が法人税率引下げなどの税制改正の影響を受けた前期に比べ増加したものの、特別損益が改善したことなどから、当期純利益は397億2百万円と、前期に比べ4億50百万円(1.1%)増加しました。

総資産・純資産



総資産 2兆2,810億7百万円
(前期末比66億27百万円の増加)



純資産 5,731億54百万円
(前期末比483億52百万円の増加)



総資産は、販売土地及び建物が減少したものの、株価の上昇等に伴う投資有価証券の増加などにより2兆2,810億7百万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加や株価の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより5,731億54百万円となりました。

1株当たり指標他

(単位:円)

科目	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
1株当たり当期純利益	16.28	8.55	14.32	31.13	31.48
1株当たり純資産	366.96	371.70	377.17	407.01	443.63
1株当たり配当金	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
自己資本比率(%)	20.1	20.1	20.6	22.6	24.5



宝塚ホテル

当社グループの多彩なサービスを無料・優待価格で

グループ優待券

旅行・ホテル・レストラン…
優待ならではの
お値打ち価格でご提供



主なグループ優待の内容 ※グループ優待券のご利用範囲については券面をご参照ください。

■ ホテル宿泊・飲食割引券



宝塚ホテル

■ 旅行割引券



ベネツィア

■ 施設入場券（六甲山上レジャー施設など）



六甲山カンツリーハウス

■ 有馬温泉 太閤の湯 入館料割引券



■ ザ・リッツ・カールトン大阪 宿泊・レストラン割引券



■ 甲子園歴史館 入館引換券



株主優待乗車証（全線バス）



- ・阪急電車全線バスの適用区間：阪急電車線全線（神戸高速線を除く）
- ・阪神電車全線バスの適用区間：阪神電車線全線（神戸高速線を除く）

株主優待回数乗車証 （阪急・阪神共通回数カード）



共通回数カードの適用区間：阪急電車線及び阪神電車線全線（いずれも神戸高速線を除く）

優待につきましては、9月30日、3月31日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月下旬に発送いたします。（年2回）

(2013年6月現在)

優待内容 優待 基準株数	株主優待回数乗車証 (阪急・阪神共通回数カード)	株主優待乗車証 (全線バス)	グループ 優待券
1,000~2,399	4回カード×1枚 (4回乗車分)	—	1冊
2,400~4,999	4回カード×3枚 (12回乗車分)	—	
5,000~9,999	25回カード×1枚 (25回乗車分)	—	
10,000~30,999	30回カード×2枚 (60回乗車分)	—	
31,000~48,999	① 30回カード×2枚 (60回乗車分) ※①②のいずれかを選択	—	
49,000~79,999	① 10回カード×1枚 (10回乗車分) ※①②のいずれかを選択	阪神電車全線バス1枚	
80,000~999,999	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス1枚 + 阪神電車全線バス1枚	
100万以上	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス10枚 + 阪神電車全線バス10枚	

配当政策

当社は、経営基盤と財務体質の強化に努めながら、年間で1株につき5円を下限とする安定的な配当を実施していくことを基本方針としています。

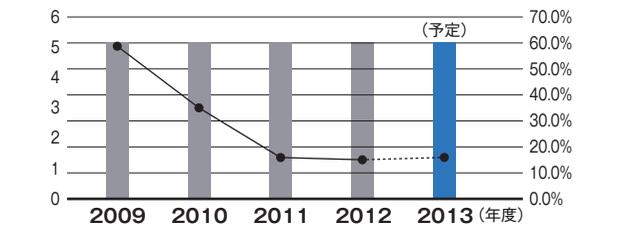
2012年度の年間配当金については、この基本方針に従い、1株当たり5円となりました。2013年度の年間配当金についても1株当たり5円を予定しており、利益還元をより適時に行うため、1株当たり2.5円の間配当を実施する予定としています。(※)

今後も、各コア事業の成長と財務体質の強化をバランス良く図りながら、安定的な配当を実施することに努めていきます。また、内部留保資金の用途につきましては、各コア事業の競争力強化を図るための資金需要に備えるとともに、財務体質の強化に充てていきます。

※これは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

配当性向

■ 1株当たり配当額 [年額] (円)
● 配当性向 [連結] (%)



報告事項

- 第175期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容報告の件
上記の内容を報告しました。
- 会計監査人及び監査役会の第175期連結計算書類監査結果報告の件
上記監査結果を報告しました。

決議事項

第1号議案 剰余金処分の件

原案のとおり、期末配当金は1株につき5円と決定しました。

第2号議案 取締役14名選任の件

原案のとおり承認可決されました。

（重任）角 和夫、坂井信也、井上礼之、森 詳介、松岡 功、梶岡俊一、藤原崇起、
出崎 弘、南 信男、野崎光男、秦 雅夫、若林常夫

（新任）生井一郎、岡藤正策

なお、井上礼之及び森 詳介は、社外取締役です。

※ 取締役 小島 弘は、退任しました。

第3号議案 監査役2名選任の件

原案のとおり承認可決されました。

（重任）土肥孝治

（新任）石橋正好

なお、土肥孝治は、社外監査役です。

※ 監査役 末原親司は、退任しました。

以上

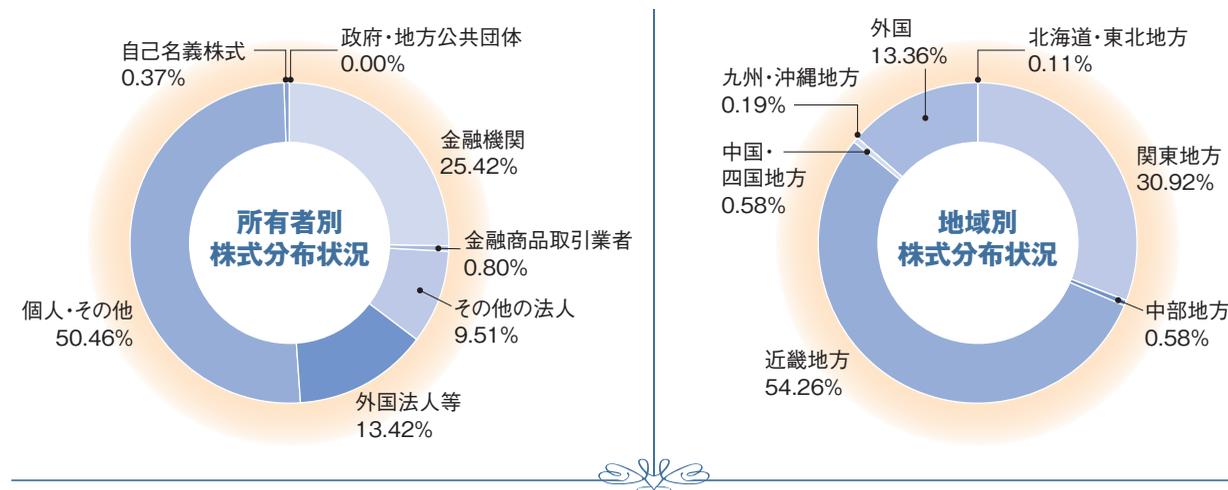
※画像はイメージです。



お知らせ

- 期末配当金（1株につき5円）は、平成25年6月17日からお支払いしますので、「配当金領収証」によりお受け取りください。
なお、銀行等への口座振込みをご指定の方は、「配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」によりお確かめください。
- 「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様にも「配当金計算書」を送付しております。
配当金をお受け取りになられた後の配当金額のご確認や確定申告の添付書類としてご利用いただけます。
- 「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」の施行に伴い、平成25年1月1日から平成49年12月31日までにお受け取りいただく配当金については、その所得税額に2.1%を乗じた額が復興特別所得税として追加課税されます。

当社では、株主総会当日のエネルギー使用に伴い排出されるCO₂について、森林の間伐や植林等によるカーボン・オフセットにより、実質的にゼロ（カーボン・ニュートラル）とする取り組みを実施しています。



決算期

3月31日

定時株主総会

6月

基準日

定時株主総会

権利行使株主確定日 3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日

単元株式数

1,000株

株式のお手続に関するお問い合わせ先

手続の内容	株式口座の開設先	証券会社	特別口座（※）
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求等の各種お手続き		口座開設先の証券会社	三菱UFJ信託銀行株式会社（口座管理機関） 大阪証券代行部 TEL. 0120-094-777 （通話料無料）
特別口座から証券会社の口座への振替請求		—	

※2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式（登録株を含む。）につきましては、特別口座で管理されております。
 特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問い合わせください。

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 TEL. 0120-094-777（通話料無料）

公告方法

電子公告
 （但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載）
 電子公告掲載 URL: <http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/ir/>